



明治中頃～昭和50年、住道駅の南東には鐘紡・紡績工場の広い敷地があり、高い煙突は長く住道のシンボルでした。新町には当時の正門の門柱が残っています。

市民のみなさんと議会をむすぶ

だいたうし 議会だより

2009年
11月 9月定例会号 No.48

審議の内容がもっとわかる！

リニューアル
しました

大東市議会ホームページの
会議録検索でご覧になれます。

<http://daito.gijiroku.com/gikai/>

だいたうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局 TEL.072-870-0763

もくじ

9月定例会のあらまし	2~3
一般質問	3~6
一般質問項目／議会活動日誌	7
議案の審議結果	8

市議会を傍聴 しませんか

次の定例会の開催予定日です

- 12月 4日(金)／本会議
(委員長報告(決算)・表決、議案上程・委員会付託)
- 8日(火)／いきいき委員会
- 9日(水)／いきいき委員会
- 10日(木)／まちづくり委員会
- 11日(金)／まちづくり委員会
- 18日(金)／本会議(一般質問)
- 21日(月)／本会議(一般質問)
- 22日(火)／本会議(一般質問・委員長報告・表決)

変更となる場合がありますので、事前にお問い合わせください。
※請願・陳情の受付期限は、11月24日(火)です。

9月定例会のあらまし

市議会第3回定例会を9月7日に開会し、条例の一部改正や廃止、一般会計補正予算などを審議し、29日に閉会しました。25日には、今回で10回目となる夜間議会を開催しました。（最終ページに関係記事）

21年度一般会計補正予算 9億1552万円を可決

一般会計総額9億1552万円の補正予算を賛成全員で可決しました。その主なものは、

- 地方財政法第7条による前年度剰余金の1/2以上の財政調整基金積立金に1億7690万円
- ①新型インフルエンザの感染防止対策としてマスクおよび防護衣、消毒液

等の整備 ②気象情報システムの契約延長を行い、より質の高い防災活動体制の整備を行う防災対策事業に401万円

- 地域職業相談室の自己検索用パソコン10台を増設し、利便性の向上を図る地域職業相談室事業に172万円

- 南北の幹線道路および防災公園として整備中の大東中央公園へのアクセス道路（避難路）として整備する深野北御供田線新設事業に1億8290万円

- 北条路切改修に係る調査検討を行う道路新設改良事業に450万円

- 国の経済危機対策として、住宅を喪失した離職者等のうち就労能力および就労意欲のある人に住宅手当を支給する住宅手当緊急特別措置事業に1億1327万円

- 重度障害者を対象として住環境改善の改造を行うことにより、安全性の向上、自立支援、介護負担の軽減を図る重度障害者住宅改造助成事業に584万円

- 特定の年齢に達した女性に子宮頸がん・乳がんの検診手帳および検診無料クーポン券を送付し、女性特有のがん検診における受診促進を図る各種住民検診事業に2678万円

- 新型インフルエンザ感染防止対策としてパンフレットを作成し、全戸配布する感染防止対策経費に278万円

- 母子家庭の母に対し、経済的に自立するための資格取得の促進を図る母子家庭高等技能訓練促進事業に255万円

- 国の経済危機対策として、就学前3年間の全児童に一人当たり3万6000円を支給する子育て応援特別手当支給事業に1億4476万円

- 妊娠中の健診費用の公費負担を拡大し、妊娠中の経済的負担の軽減を図るとともに、積極的な妊婦健康診査の受診を促す妊婦健康診査事業に768万円

- 歴史・文化的遺産（飯盛城址・古堤街道）に説明板、標識を設置する文化財保存活用事業に105万円

- 国の緊急雇用創出事業として、歴史民俗資料館や小学校余剰教室に保管されている民俗資料等の分類・整理を行う取組文化財整理事業に1202万円

- 小・中学校、幼稚園等に①デジタルテレビの購入 ②校内LAN設置工事 ③デジタルアンテナ設置工事等を行う学校ICT環境整備事業に1億1575万円

- 新学習指導要領の実施に向けて小・中学校の算数・数学、理科設備を整備する小・中学校教材教具費に2807万円

（金額は1万円未満四捨五入）

総合福祉センターの 指定管理者を指定

指定管理者を指定

総合福祉センターの指定管理者に「社会福祉法人 大東市社会福祉協議会」を指定しました。平成22年4月1日から指定管理者が同センターの管理・運営を行います。

職員定数条例の 一部を改正する条例を可決

職員定数条例の一部を改正する条例を可決

職員定数を次のとおり変更しました。この条例は、平成21年9月30日から施行されています。

市長部局840人↓560人／議世事務局12人↓9人／教育委員会事務局

110人↓63人/学校職員160人↓
47人/水道局70人↓32人

市立障害者生活介護センター 条例を廃止する条例を可決

市立障害者生活介護センターは、民営化に伴い閉館するため、同センター条例を廃止する条例が可決されました。この条例は、平成22年4月1日から施行されます。

市立老人デイサービスセンター 条例を廃止する条例を可決

市立北条老人デイサービスセンターを閉館することに伴い、同センター条例を廃止する条例が可決されました。この条例は、平成22年4月1日から施行されます。

意見書3件を可決

多重債務問題のさらなる改善のため、改正貸金業法の早期完全施行、相談窓口充実の支援、セーフティネット貸付の充実、ヤミ金融の徹底的な摘発を求める「改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書」、我が国の雇用情勢のこれ以上の悪化を防ぐため、ハローワークの積極的な対応など必要な対策を求める「大胆できめ細かな雇用対策を定める意見書」、安心して子どもを産み育てられる社会にするため、国の制度として中学3年生までの医療費助成制度の創設などを求める「子どもの医療費無料化に関する意見書」の3件を可決し、国に送付しました。

一般質問

今期定例会では、14人の議員から一般質問がありました。各議員が希望した項目を要約して掲載しています。各議員の一般質問の主な項目は7ページ上段のとおりです。

教育長による教育行政 執行方針演説について

水落康一郎議員（清新会）

問 本市では市長による施政方針演説は行われていますが、なぜ教育長による教育行政執行方針演説は実施されていないのですか。

答 市長による施政方針演説の中で、教育委員会の主要な取り組みや事業を盛り込んでおり、教育課題や具体的な取り組みは、代表質問に取り上げられ、教育長から説明しています。

? 教育行政執行方針演説を行うか否かの法的な基準はありますか。
! 規定はなく、実施の有無は各自治体・教育委員会の判断です。

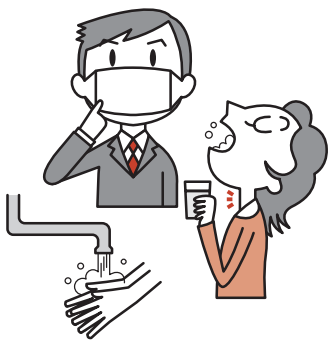
? 本市では教育研究所を設置し、また教育ビジョンを掲げ、新たな取り組みを実施している観点からも、教育長自ら教育行政執行方針を示すべきではないですか。

! 教育委員会では年度当初に方針を決定し、校長、教頭に理念を提示しています。一方、具体的な活動内容はそれぞれの学校園に委ねており、教育委員会の主たる任務は指導・助言ですが、実施している自治体もあることから今後、検討していきます。

新型インフルエンザについてなど

飛田 茂議員（日本共産党議員団）

問 (1)新型インフルエンザの流行第一波で



答 13万枚ものマスクを購入し、第二波でもマスク等の購入費が予算計上されています。感染予防よりも重症化対策に重点を置くべきではありませんか。

第二波対策で購入するのは真空パック仕様で、長期保存が可能です。マスクの着用は感染拡大防止に有効であり、市民の安全を守る観点から最低限の必

を定める意見書」、安心して子どもを産み育てられる社会にするため、国の制度として中学3年生までの医療費助成制度の創設などを求める「子どもの医療費無料化に関する意見書」の3件を可決し、国に送付しました。

要量を確保するものです。

? 感染が疑われる場合、どう行動すべきか、適切に広報されていますか。

! 広報「だいたう」の21年9月号とホームページに掲載しています。また、11月にはパンフレットを全世帯に配布し、感染予防に努める考えです。

? 新型インフルエンザ対策として、福祉施設が休業したときの補償制度の確立を国に求めていますか。

! 市長会を通じて要望していく考えです。
? (2)北条踏切の拡幅は、特に歩行者の安全を重視した整備にできますか。

! 拡幅および形状変化により前後の道路もこれに合わせて必要があることから、安全対策については、プラン策定時に警察と十分協議していきます。

中学校給食についてなど

澤田貞良議員（自民党大東21議員団）

問 (1)中学校給食の導入について、直営方式、スクールランチ方式、デリバリー方式それぞれの長所・短所や先頃実施されたアンケートの結果および他市の状況などを勘案したうえで、本市の方向性は見えていますか。

答 平成20年の段階では、初期費用の低いデリバリー方式が最も本市に合っていると考えていましたが、「温かいもの」への要望もあり、スクールランチ方式についても検討すべきかもしれません。また、一食当たりの価格なども考慮し、生徒たちにとってどの方式がよいのか、導入を前提にして、さらに検討していく考えです。

? (2)単位ごとも会への補助金は年間1万円ですが、この根拠は何ですか。
! 子どもたちの自主性、創造性、協調性を伸ばす上で有意義なことも会活動を支援するため、長年にわたり1万円を支出しています。

? 再生資源の集回収に奨励金が交付されています。今後も継続されますか。
! ごみの減量化・資源化、問題意識の向上に貢献しており、今後も支援していきます。

災害対策の詳細な見直しを

中野正明議員（清 新 会）

問 危険箇所の整備は、どのように進められていますか。

答

土砂災害防止法による警戒区域20カ所、急傾斜地法による危険箇所42カ所と崩壊危険区域4カ所が府により指定されています。崩壊危険区域は、都道府県が国の補助を受けて対策工事を行っています。崩壊危険区域4カ所のうち、3カ所は工事が完了しており、残り1カ所も一部は完了、順次施工していくとのことです。今後も、危険な傾斜地の解消に向けて府と協議していきます。

? 7月の山口県を中心とした豪雨による土砂災害や、8月の兵庫県佐用町における集中豪雨など想定を超える自然災害が各地で発生しています。これらを教訓として、避難経路の徹底、勧告等の伝達手段、防災訓練のあり方などを見直すべきではありませんか。
! 近年本市は、地震災害を想定した訓練を中心に行っていますが、今回の豪雨災害の状況から、風水害を想定した訓練も必要だと認識しました。今後は、市や自主防災組織の訓練にも一部取り入れ、住民相互が助け合うという認識を広げていく考えです。

住民自治の推進を

寺坂修一議員（公明党議員団）

問 (1)市長の施政方針である「住民自治促進のための自治会単位での予算・税金の配分」は、どうなりましたか。

答 住民自治とは、地域の運営は住民自らの意思と責任によって行うという考え方で、団体自治とともに地方自治の基本原理です。この考え方をさらに充実

させるため、先進自治体に学びながら「自治区提案型事業」の創設を目指しています。現在は全庁的な推進組織を立ち上げた段階で、できるだけ早く制度設計を終え、希望自治会でモデル事業をスタートさせる考えです。

? (2)だんじりや盆踊りの開催情報をホームページに掲載し、周辺都市の人も参加できる環境を整えるなど、もっとまちを活気づける工夫はできませんか。
! ホームページへの掲載は自治会等地域の了解があれば可能なので、検討する考えです。

? だんじり曳行に必要な道路許可申請を、市が一括してできませんか。
! 今のところ各地域の地車保存会からの要望はありません。市域全体の大規模なまつりに成熟したときは、市が一括して申請することになるとの考えです。



勇壮なだんじりまつり。開催情報の周知などにより、さらなる盛り上がりが見られる

教育委員会の公開性について

光城敏雄議員（無 会 派）

問 教育委員会委員の主な職務は何ですか。

答 教育委員会は5人の委員で構成された合議制の行政委員会です。委員は教育に関する事務の管理・執行の基本方針等、教育にかかわる重要事項を、会議に出席して審議・決定します。

? 教育委員会の過去の会議録を簡単に閲覧できますか。

! 情報公開請求されたものについては、支障のない限り開示していく考えです。

? 傍聴できる会議の会議録を情報公開請求しなければならぬというのは、余りにも壁が厚過ぎます。教育委員会の会議録をホームページで公開している市もあります。過去の会議録を簡単に見られるようにできませんか。
! ホームページでの公開は、今後の検討課題と認識しています。

? 傍聴しようとする時、1時間前に申し込まなければならぬとのことでした。議会の傍聴に比べて手続きが煩雑です。改善できますか。
! 非公開の案件が含まれていたため、そのような手続きになったと認識しています。指摘の改善点については、総合的に検討していく考えです。

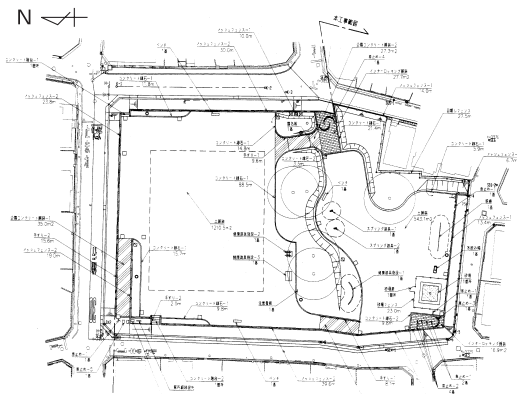
楠の里公園のトイレについてなど

岩瀬 弘議員（自民党大東21議員団）

問 (1)河北養護老人ホームの跡地を「楠の里公園」に整備中ですが、トイレが設

答 置されません。なぜですか。地元説明会を2回行いましたが、トイレの設置については賛否両論があつて、まともになかったため、今回の整備事業では設置していません。反対理由としては、悪臭、子どもや若者がたむろする場所になる、などが考えられます。

? 公園は健康づくりの場であり、緊急時の避難場所にもなります。トイレは必要だと考えますが、どう対応しますか。
! トイレ設置が地域の総意となるのなら、いつでも整備していく考えです。



現在、河北養護老人ホーム組合桶の里園跡地に整備中の桶の里公園の平面図

? (2)運動会の場所取りのため、前日から保護者が並んでいる学校があります。一方、たとえば南郷小学校では事前整理券を配布し、問題なく運営しています。これにならない、他の学校でも改善できませんか。

! 運動会における保護者席の配置は、運動場の広さによる制約はありますが、保護者数から一定面積を割り出し、均

等化を図っています。各学校では、入場時に殺到して事故が起きないように、PTAと協力して対応しています。

政権交代についてなど

古崎 勉議員(日本共産党議員団)

問 (1)新政権について、また後期高齢者医療制度が廃止された場合の対応について、市長の所見を聞かせてください。

答 今回国民は、民主党に政権を託すことを選択しました。国会で決められたことは、市民サービスに影響が出ないよう執行していく考えです。また、後期高齢者医療については、制度廃止後の内容が明らかになっていないため、今後の動きを注視していく考えです。
? (2)コミュニティバスの新路線(西部方面)について、阪奈道路沿いには医院が複数あり、ここを通るコースにしてほしいとの要望があります。変更は可能ですか。

! 試行期間中の利用状況や地元の意見を参考にしながら、改善点等を研究していきます。

? 片側みのバス停が4カ所あります。特に「西部図書館前」が片側のみであるのは問題が大きいです。改善についてどう考えていますか。

! 現在、警察と打開策について協議しています。安全性を考慮し、今後の利用状況を見ながら、できるだけ早い時期に改善できるよう検討していきます。

24時間対応の高齢者支援を

内海久子議員(公明党議員団)

問 (1)高齢者が安心して住めるまちとして、独自の高齢者施策が必要と考えます。24時間電話相談ができる高齢者支援について、どう考えていますか。

答 高齢者を対象として24時間つながる専用電話を開設し、日常生活の困り事や夜間の急な相談に対し、適切なアドバイスを行う生活援助員を配置する考えです。平成22年度からの開始を目指しています。

? 高齢者関連の制度やサービス内容が一覧できるように、ホームページを改善できませんか。

! 早急に改善する考えです。
? (2)北条踏切の拡幅・安全対策について、どのように進めていきますか。

! 拡幅には、踏切の北側・南側のいずれかを拡幅することとなりますが、北側なら用地買収と補償が伴い、南側なら権現川の軌道敷き下を暗渠化する必要があります。まずは踏切とその周辺の調査で現況を把握し、関係機関と調整しながら比較検討を行い、改善案の策定に取り組みます。21年度中に方法について方向性を出し、22年度中に詳細設計に着手できるように進めています。

青少年の薬物汚染問題など

大谷真司議員(公明党議員団)

問 (1)青少年の薬物汚染が社会問題になりつつあります。本市の実態はどうなっ

答 ていますか。本市に限定したデータはありませんが、平成20年度の府全体の薬物に関する未成年の検挙者数は、覚せい剤事犯が25人、大麻事犯が131人で、若年層に大麻使用者が多いことが浮き彫りとなっています。また、潜在的にはかなりの数に上るものと認識しています。

? 撲滅に向けて、学校現場ではどのように取り組んでいますか。
! 喫煙・飲酒・薬物については、小学校高学年および中学校の保健体育で指導しています。さらに17年度より全小・中学校において、写真・ビデオ・ドラッグの本本を使って児童・生徒にも薬物の害を理解できるよう工夫された、府の薬物乱用防止教育講師による授業を実施しています。



? (2)21年10月1日から、コミュニティバスの新路線(西部方面)が運行を開始します。いろいろな課題を抱えながらのスタートですが、試行期間中でもバス停を増やすことは可能ですか。
! 条件が整えば柔軟に対応する考えです。

定年延長で人材活用をなど

三ツ川武議員（清新会）

問

(1)市の部長級職員が退職後、体育協会など団体の事務局長に就任している例があります。市職員の定年退職年齢を引き上げ、長い行政経験で培われた能力を発揮してもらう方がいいのではありませんか。

答

平成21年8月、公務員の定年を65歳まで引き上げることが適当との人事院報告が出されました。本市でも報告に即した制度設計と給与体系の構築を実施する考えです。

?

(2)21年度当初予算に計上されている末広公園のステージの完成時期は。

!

市民まつりや消防出初式などに利用されるなかで、耐震性に加え、規模、デザインの調整など、当初の設計を大幅に変更することになりました。21年度内に竣工できるよう進めていきます。

?

(3)「大東の杜」構想は、高齢化の進む龍間地区などに活気を生みませんか。

!

10年3月策定の大東の杜構想では、龍間運動広場や野崎まいり公園の新設、ため池やハイキング道の整備などを実施しました。今後は、東部山間部に市民の健康と憩いの場を形成し、自然環境の保全・再生に重点を置く計画です。

児童遊園にアドプト制度をなど

大東真司議員（公明党議員団）

問

(1)児童遊園を地域に根差したものとするため、アドプト制度を導入できませんか。

答

児童遊園は市内に103カ所あり、最小かつ最も身近な公園です。地域の協力を得ながら管理するのは非常に大事であり、導入を検討していく考えです。

?

(2)歴史文化の向上、税収確保等の観点から、観光事業に本格的に取り組みへきではありませんか。

!

大阪産業大学が観光関連の学科を開設しており、平成20年度頃から話し合いの機会を持っています。観光資源を有機的に結合させ、まちの活性化を図ることは重要であり、引き続き総合計画に反映させていく考えです。

?

(3)消防団員の公務災害補償はどうなっていますか。

!

公務災害は、公務遂行性（上司の命令に従い公務に従事していること）と公務起因性（公務に従事したことによる負傷等）の有無により、認定します。これまで認定されなかった事例はありません。今後は、被災した消防団員の不利益にならないよう、認定に係る事務を遂行していく考えです。

北条踏切の拡幅についてなど

中河 昭議員（自民党大東2議員団）

問

(1)北条踏切では事故が多発しています。拡幅問題は怎么样了か。

答

かねてよりJRに申し入れてきました。一定の理解を得られ、拡幅に向けて動き出しました。まず現況調査を行い、その結果に基づく拡幅プランを策定します。まだ整備時期を示すことはできませんが、可能な限り早く整備できるように努めます。

?

(2)全国学力・学習状況調査の結果はどうでしたか。

!

平成21年8月、文部科学省から本市の調査結果のデータ提供があり、公表に向けて分析を進めているところです。非常に厳しい結果と受け止めています。

?

学力とともに子どもたちの感性をほぐくむことも大切ですが、今後どのように取り組みますか。

!

学力、豊かな心、健康の3者の調和がとれた成長ができるよう導くことが大切です。各学校は、日々の授業や学校行事などで、子どもたちの感性をほぐくむ活動に取り組んでいます。また、「教えられる側」の論理を尊重し、調査結果について、子どもや保護者に責任転嫁しない学校づくりに努めます。

社会教育予算の不公平な配分について

豊川勝子議員（日本共産党議員団）

問

(1)北条・野崎青少年教育センターの人員費は、青少年野外活動センターの運営委託費のおよそ10倍です。予算配分に差がありすぎではありませんか。

答

市の事業については、時代の要請に合わせたものかどうかを毎年精査し、予算

を配分しています。北条・野崎青少年教育センターの事業は、検討を進めており、職員数も平成17年度当初の26人から16人まで削減しています。市民の税金を適正に配分できるよう、今後とも改革に努めていく考えです。

?

北条・野崎青少年教育センターの職員数は削減されているとのことですが、いろいろな取り組みをしている青少年協会に対する青少年野外活動センターの運営委託費は1600万円です。差がありすぎではありませんか。

!

運営委託費の金額については、実施する事業・活動の内容に応じ、青少年協会からの要望により決めているものです。協会から事業・活動の内容の充実や委託費について要望があり、その内容が適切であれば、改正していくことも考えられます。



大東市青少年協会に運営委託している
大東市立青少年野外活動センター（龍間）

一般質問の主な項目（茶色の項目は3～6ページにその質疑の要約を掲載しています）

大谷 真司 議員

- いじめ不登校問題について
- 地域でのこども会活動に対する支援について
- 児童虐待防止連絡会議について
- 児童虐待の通告・相談体制の充実について
- **コミュニティバス新路線運行に向けた進捗状況**

澤田 貞良 議員

- 学校トイレの改修順位について
- 教育環境と学力向上との関係について
- **中学校給食について**
- **単位ごども会当たり1万円の支出根拠**
- **再生資源集団回収の継続の有無について**

豊芦 勝子 議員

- 全国学力・学習状況調査について
- 生活習慣と学力の関係の分析と対策について
- 貧困問題と教育問題について
- **社会教育に対する不公平な予算配分について**
- **子どもたちへの公社保有地等の提供について**

三ツ川 武 議員

- 団体育成のための補助金の見直しについて
- **市退職職員の各種団体への再就職について**
- **市職員の定年退職年齢の引き上げについて**
- スポーツ、文化のアドバイザーについて
- **大東の杜構想とまちの活性化について**

大東 真司 議員

- **児童遊園の再整備と地域協働の管理について**
- **観光産業事業開始について**
- **だいたい検定について**
- **市役所の休日開設について**
- **消防団員の公務災害について**

中河 昭 議員

- 四条駅・野崎駅の周辺整備について
- 府道の北条地区歩道拡幅問題について
- 土地開発公社の健全経営について
- 塩漬け土地の処分について
- 大東市の防災計画について

中野 正明 議員

- 他の地域の災害から学ぶ災害対策の取り組み
- 警戒避難基準雨量について
- **危険箇所の整備について**
- **防災訓練の見直しについて**
- **耐震診断補助制度の進捗状況について**

古崎 勉 議員

- **政権交代について**
- 市指定金融機関のサービス低下への対応
- 昼休み時間の短縮と職員食堂の改善について
- 道路補修等の工事期間の短縮について
- **コミュニティバスのコース・停留所の改善**

内海 久子 議員

- **高齢者への24時間相談窓口の設置について**
- 本市における男女共同参画推進について
- **北条踏切の拡幅・安全対策について**
- 河北養護老人ホーム跡地（楠の里公園）整備の進捗状況、駐輪場・トイレの設置管理問題

飛田 茂 議員

- **新型インフルエンザについて**
- 感染時・感染の疑いがあるときの相談窓口等
- **ワクチンの公費負担、福祉施設の休業補償**
- 就労支援としての保育サービスについて
- 野崎駅北側踏切の事故防止対策について

光城 敏雄 議員

- 市のさまざまな看板、市民への表示について
- **もっと情報公開制度を使いやすくするために**
- **規則、規程などさまざまな決まり事について**
- **適切な水道メーター交換時期について**
- **枯れ葉を利用した樹木のための公園について**

水落康一郎 議員

- 国の補正予算を財源にした事業の執行状況
- 全国学力・学習状況調査について
- **教育長による教育行政執行方針演説について**
- **大東市民まつりについて**
- **住道駅デッキ下吹き抜け部分の有効活用を**

寺坂 修一 議員

- (仮称) 観光課の設置について
- 教育行政について
- 住道駅・鴻池新田駅周辺整備について
- 監査委員の機構改革について
- 地上デジタル放送に伴う電波障害対策

岩淵 弘 議員

- 政権交代に伴う本市の対応について
- 教育面における国旗掲揚・国歌斉唱について
- 総合評価方式による南郷中学校改築の問題点
- 老朽化した下水管の整備・点検について
- 防犯灯について

※掲載は発言順



議会活動日誌（第2回定例会以降のもの H.21.6.26～H.21.9.29）

6月

- 29日 ● 議会基本条例の制定に関する特別委員会協議会
- 30日 ● 大東市の住環境に関する特別委員会（小委員会）
- マナー条例制定に関する小委員会
- 歴史文化的史跡の保存と整備に関する特別委員会

7月

- 7日 ● 合同委員会報告会
- 議会活性化推進協議会
- 議会運営委員会協議会
- 先例集の整備に関する小委員会
- 8日～9日 ● 東部大阪治水対策促進議会協議会他都市治水対策事業視察
- 9日 ● 大東市農業委員会
- 10日 ● 議会基本条例の制定に関する特別委員会協議会
- 13日 ● 淀川左岸治水促進期成同盟総会
- 21日 ● 大東市の住環境に関する特別委員会（小委員会）
- マナー条例制定に関する小委員会
- 先例集の整備に関する小委員会
- 歴史文化的史跡の保存と整備に関する特別委員会
- 24日 ● 東大阪都市清掃施設組合臨時議会
- 飯盛霊園組合議会
- 28日 ● 議会基本条例の制定に関する特別委員会協議会
- 30日 ● 東大阪市・大東市清掃センター議会臨時会
- まちづくり委員会協議会
- 31日 ● 河北市議会議長会

8月

- 6日 ● 片町線複線化促進期成同盟会総会
- 7日 ● 大東市農業委員会
- 21日 ● 大阪府市議会議長会総会

9月

- 1日 ● 全議員議案説明会
- 議会運営委員会
- 会派代表者会議
- 7日 ● 本会議（第1日）
- 8日 ● マナー条例制定に関する小委員会
- 先例集の整備に関する小委員会
- 大東市農業委員会
- 9日 ● いきいき委員会
- 10日 ● いきいき委員会
- 11日 ● まちづくり委員会
- 15日 ● 大東市の住環境に関する特別委員会（小委員会）
- 先例集の整備に関する小委員会
- 17日 ● 議会基本条例の制定に関する特別委員会
- 24日 ● 議会運営委員会
- 25日 ● 本会議（第2日）
- 28日 ● 議会活性化推進協議会
- 議会運営委員会
- 本会議（第3日）
- 29日 ● 本会議（第4日）

付議された議案の審議結果 9月定例会

○賛成 ×反対

件名	会派・議員名(議席順)	公明党議員団	自民党大東21議員団	清新会	日本共産党議員団	無会派	無会派	結果	
		大谷真司 大東真司 寺坂修一 内海久子	澤田貞昭 中河谷岩 博弘	水落康一郎 川口志郎 中野正明 三ツ川武	飛田茂 古崎勉 豊勝子	光城敏雄	松下孝		
専決処分 報告	平成21年度一般会計補正予算(専決第2次)	○	○	○	○	○	○	承認	
	平成21年度一般会計補正予算(専決第3次)	○	○	○	○	○	○	承認	
平成21年度補正予算	一般会計補正予算(第2次)	○	○	○	○	○	○	可決	
	国民健康保険特別会計補正予算(第2次)	○	○	○	○	○	○	可決	
	交通災害共済事業特別会計補正予算(第1次)	○	○	○	○	○	○	可決	
	下水道事業特別会計補正予算(第1次)	○	○	○	○	○	○	可決	
	火災共済事業特別会計補正予算(第1次)	○	○	○	○	○	○	可決	
	介護保険特別会計補正予算(第1次)	○	○	○	○	○	○	可決	
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1次)	○	○	○	○	○	○	可決	
人事案件	教育委員会委員(中口 馨氏)の任命	○	○	○	○	×	○	同意	
	教育委員会委員(小南 市雄氏)の任命	○	○	○	○	○	○	同意	
	教育委員会委員(小倉 秀夫氏)の任命	○	○	○	○	○	○	同意	
条例の 一部改正	職員定数条例	○	○	○	×	○	○	可決	
	市税条例	○	○	○	○	○	○	可決	
	国民健康保険条例	○	○	○	○	○	○	可決	
条例の廃止	市立障害者生活介護センター条例	○	○	○	○	○	○	可決	
	国民健康保険出産費資金貸付条例	○	○	○	○	○	○	可決	
	市立老人デイサービスセンター条例	○	○	○	○	○	○	可決	
意見書	改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書	○	○	○	○	○	○	可決	
	大胆できめ細かな雇用対策を求める意見書	○	○	○	○	○	○	可決	
	子どもの医療費無料化に関する意見書	○	○	○	○	○	○	可決	
その他	東大阪市・大東市清掃センター規約の一部変更								継続審査
	市立総合福祉センターの指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	可決	
	交通事故に係る和解および損害賠償の額の決定	○	○	○	○	○	○	可決	
	土地開発公社の経営健全化に関する計画	○	○	○	○	○	○	可決	
	議員の派遣	○	○	○	○	○	○	可決	

夜間議会を開催

9月25日に夜間議会を開催し、開会前に「薬物乱用防止の取り組みについて」と題して大阪府薬物乱用防止教育講師の大内啓子さんにご講演いただきました。

また、夜間議会では、各会派の議員が教育関係の問題を中心に一般質問を行い、教育・人権関係団体の皆様など約80人の傍聴がありました。



出前議会報告会を開催

10月29日(木)午後7時～
「諸福老人福祉センター」

30日(金)午後7時～
「まなび北新」

31日(土)午後7時～
「市民会館」

